

1

【感謝と喜びを】

G C D7 G Am D7 G
 感謝と喜びを 今 主の前に 今 主の前に
 C D7 G Am D7 G
 賛美を 心から 今 主の前に ささげよう

Bm Am D7 Em C D7
 イエスが 流された 血潮で きよめられ
 Bm Am D7 G D7 G
 天に 私の名が 記されている喜び

【新聖歌467 世の終わりのラツパ】

1.
 世の終わりのラツパ 鳴り渡る時
 世は常世(とこよ)の朝となり
 救われし者は 四方(よも)の隅(すみ)より
 全て主のもとに呼ばれん

その時わが名も その時わが名も
 その時わが名も 呼ばれなば必ずあらん

2.
 その時 眠れる聖徒 よみがえり
 栄えのからだに変わり
 われらも共に 携(たずさ)え挙げられ
 空にて主に会いまつらん

3.
 世の業(わざ)を終えて 天(あま)つ憩いに
 招かる日近ければ
 なおも主の愛を 世人(よびと)に語り
 御栄えのために尽くさん

【あがめます主の御名】

G CM7 D/C Bm Em7
 あがめます主の御名 心からあなたを
 Am C/D D C/D D G
 すばらしい あなた の御名
 G CM7 D/C Bm Em7
 栄光と誉れを ささげます あなたに
 Am C/D D C/D D G
 大いなる 主イエス きみよ

5

祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り
5. 日本と世界の平和を願って...

・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
 ・瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
 ・教会が成長しますように!

- ①信徒の皆様が恵まれた信仰生活を送り、キリストの似姿に変えられる成熟と祝福に与りますように
- ②新しい方が来られますように、未信者の方がイエス様を信じ、救われ、洗礼に導かれますように
- ③地域の方々に良い証がたてられ、神の国が広がられますように。
- ④瀬戸市・愛知県・日本全国・世界宣教のために用いられる教会となりますように。



信仰宣言

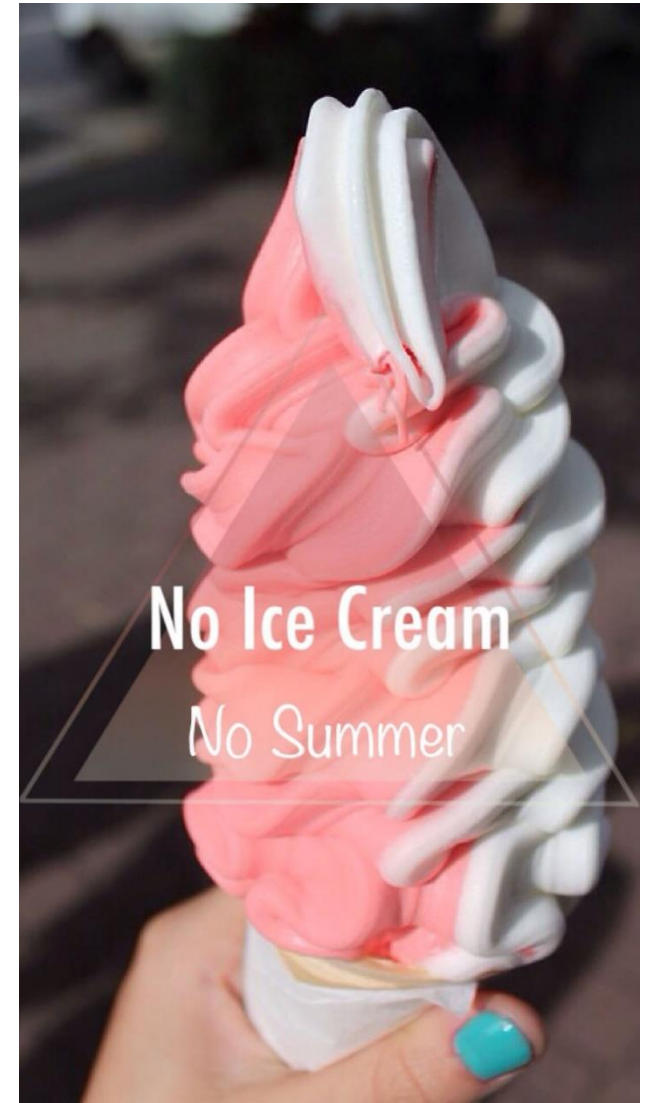
「私の家族は全員救われます」
 「日本にはリバイバルが始まっています」
 「私も用いられます」
 「すべての問題は解決します」
 「することなすこと、みな成功します」
 「私のまわりには奇跡が起こります」
 「すべてのことを感謝します」
 「イエス様と一緒にですから」
 「ハレルヤ主よ感謝します」



No Cross No Crown / No Rain No Rainbow

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂5-64 0561-48-8899
 牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



祈りの小径(こみち)

Number:075 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せとの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

創世記1章26～27節

26 神はまた言われた、「われわれのかたちに、われわれにかたどって人を造り、これに海の魚と、空の鳥と、家畜と、地のすべての獣と、地のすべてのこのものを治めさせよう」。27 神は自分のかたちに人を創造された。すなわち、神のかたちに創造し、男と女とに創造された。

マルコによる福音書1章10～11節

10 そして、水の中から上がられるとすぐ、天が裂けて、聖霊がはどのように自分に下って来るのを、ごらんになった。11 すると天から声があった、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である」。

ルカによる福音書23章46節

そのとき、イエスは声高く叫んで言われた、「父よ、わたしの霊をみ手にゆだねます」。こう言ってついに息を引きとられた。

ヨハネの黙示録5章6～10節

6 わたしはまた、御座と四つの生き物との間、長老たちの間に、ほふられたとみえる小羊が立っているのを見た。それに七つの角と七つの目とがあった。これらの目は、全世界につかわされた、神の七つの霊である。7 小羊は進み出て、御座にいますかたの右の手から、巻物を受けとった。8 巻物を受けとった時、四つの生き物と二十四人の長老とは、おのおの、立琴と、香の満ちている金の鉢とを手を持って、小羊の前にひれ伏した。この香は聖徒の祈りである。9 彼らは新しい歌を歌って言った、「あなたこそは、その巻物を受けとり、封印を解くにふさわしいかたであります。あなたはほふられ、その血によって、神のために、あらゆる部族、国語、民族、国民の中から人々をあがない、10 わたしたちの神のために、彼らを御国の民とし、祭司となさいました。彼らは地上を支配するに至るでしょう」。

3 黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

三位一体(Trinity)

それぞれペルソナ(人格・神格)のある父なる神様、子なるイエス様、聖霊様が、ひとりの唯一なる神様である

4 みことばの解説

「朝の宣言2021」がどのような言葉によって出来上がっているか、シリーズでお話しています。



今回は祈りの最初の「導入部分」のお話です。

天のお父様おはようございます。今日も私を見守ってくださることを感謝します。

愛するイエス様、感謝します。あなたの十字架のご愛を今日も心にとどめます。変わることはないあなたの愛をいただいて、今日も誰かに優しくできますように。

聖霊様、あなたを歓迎します。認めます。委ねます。今日もこの心を満たしてください。

朝の宣言は、自己完結のポジティブシンキングではありません。あえて「宣言」という言葉を使いましたが、それは「み言葉」と「祈り」の二刀流、三位一体なる聖書の神様を信じる私たちの信仰告白です。つまり、宣言は「わたし」から出たものというより、神様が与えてくださった約束に対する「応答」なのです。

ですから、宣言の前に、三位一体なる神様のお名前を呼ぶことでスタートします。父なる神様、子なるイエス様、聖霊様のご存在を意識することで、この約束は、私が実現させるものでなく、この神様が実現させてくださることを確認しているのです。

66巻の聖書は、神様がおひとりであり、また三つの位(順位でなく・神格)をもっておられることを教えています。三位一体は、知性(頭)だけで『理解』することは難しく、個人的には、「知性・感性・霊性」をもって、また社会的に、お互いが愛し合うこと、生涯の歩み(人の歴史)の中で『共に体感する』ものと考えます。

そのような意味で、聖書の最初(創世記)と最後(黙示録)、そして歴史の中心であるキリストの生涯(福音書)において、三位一体なる神様のみことばを味わってみましょう。そして主の御名を呼び求める祝福に満たされますように。